

複数のテーブルの結合

「都道府県人口データ」テーブル

ID	コード	人口	人口密度	人口増加率
1	1	5700	73	-0.3
2	2	1478	160	-1.4
3	3	1416	93	-0.9
4	4	2355	343	3
5	5	1201	105	-3.7
6	6	1253	169	-1.2
7	7	2137	155	-0.1
8	8	2996	492	4.2
9	9	2008	313	3.3
10	10	2025	318	3.6
11	11	6894	1830	6.1
12	12	5887	1178	6
13	13	11830	5628	1.8
14	14	8392	3475	8
15	15	2494	228	-0.1
16	16	1126	402	0.3
17	17	1185	283	1.4
18	18	830	198	1
19	19	892	212	3.5
20	20	2220	176	2.9
21	21	2115	207	1.9
22	22	3770	514	2.7
23	23	6974	1363	6.1
24	24	1861	323	3.1
25	25	1323	343	9.8

「都道府県マスタ」テーブル

コード	都道府県名
1	北海道
2	青森県
3	岩手県
4	宮城県
5	秋田県
6	山形県
7	福島県
8	茨城県
9	栃木県
10	群馬県
11	埼玉県
12	千葉県
13	東京都
14	神奈川県
15	新潟県
16	富山県
17	石川県
18	福井県
19	山梨県
20	長野県
21	岐阜県
22	静岡県
23	愛知県
24	三重県
25	滋賀県

クエリのデザイン

マウスのドラッグで、テーブル間のフィールドを結合します

フィールド:
テーブル: 都道府県人口デー
並べ替え:
表示:
抽出条件:
またほ:

フィールド:	都道府県人口デー	都道府県マスタ	都道府県人口デー	都道府県人口デー	都道府県人口デー
コード		コード			
都道府県名					
人口					
人口密度					
人口増加率					

クエリのデータシートビュー

ID	コード	都道府県名	人口	人口密度	人口増加率
1	1	北海道	5700	73	-0.3
2	2	青森県	1478	160	-1.4
3	3	岩手県	1416	93	-0.9
4	4	宮城県	2355	343	3
5	5	秋田県	1201	105	-3.7
6	6	山形県	1253	169	-1.2
7	7	福島県	2137	155	-0.1
8	8	茨城県	2996	492	4.2
9	9	栃木県	2008	313	3.3
10	10	群馬県	2025	318	3.6
11	11	埼玉県	6894	1830	6.1
12	12	千葉県	5887	1178	6
13	13	東京都	11830	5628	1.8
14	14	神奈川県	8392	3475	8
15	15	新潟県	2494	228	-0.1
16	16	富山県	1126	402	0.3
17	17	石川県	1185	283	1.4
18	18	福井県	830	198	1
19	19	山梨県	892	212	3.5
20	20	長野県	2220	176	2.9
21	21	岐阜県	2115	207	1.9
22	22	静岡県	3770	514	2.7
23	23	愛知県	6974	1363	6.1
24	24	三重県	1861	323	3.1
25	25	滋賀県	1323	343	9.8

データシート画面を表示すると、2つのテーブルの、「コード」フィールドの値が同じレコードどうしが結合され、1つのレコードのように画面表示されます。

複数テーブルの結合の種類

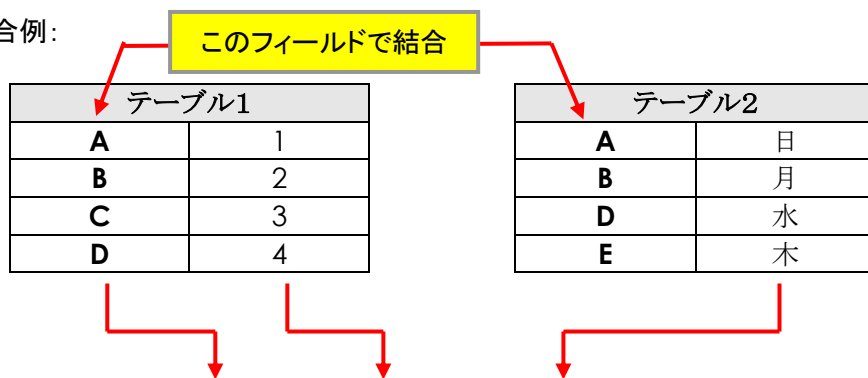
複数テーブルの結合の仕方には、3種類の方法があります。結合の仕方によっては、まったく違ったレコードが表示されます。したがって、この設定は、どのように2つのテーブルのデータを扱うか、よく検討してから行うようにします。

結合の種類(結合プロパティ)を設定するには、つぎのようにします。

☞ クエリーのデザイン画面上的結合線をダブルクリックします。あるいは、メニューより[表示]-[結合プロパティ]を選択します。

☞ 右図の画面で、結合の種類を指定します。

結合例:



●両方のテーブルの結合フィールドが同じ行だけ含める

A	1	日
B	2	月
D	4	水

●「テーブル1」の全レコードと「テーブル2」の同じ結合フィールドのレコードだけ含める

A	1	日
B	2	月
C	3	
D	4	水

値がないので、空欄になります

●「テーブル2」の全レコードと「テーブル1」の同じ結合フィールドのレコードだけ含める

A	1	日
B	2	月
D	4	水
		木

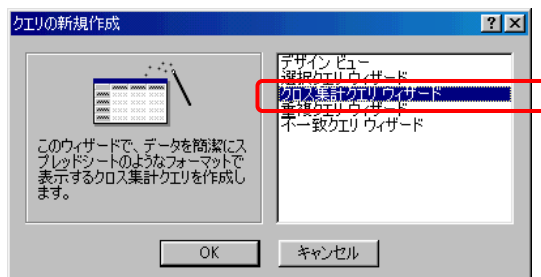
値がないので、空欄になります

●クロス集計クエリー

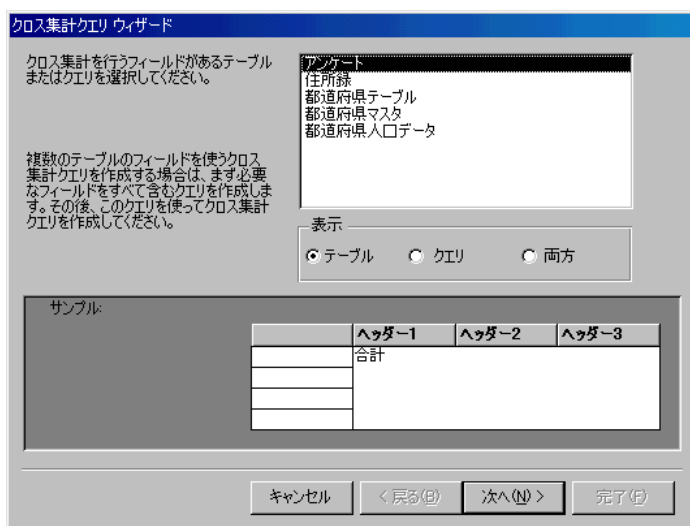
クロス集計クエリーは、縦方向と横方向の2つの集計基準を指定し、テーブルのデータをマトリクス形式で集計するためのクエリーです。集計クエリーと同様、合計値や平均値、最大値、最小値などを求めることができます。

クロス集計クエリーは、ウィザードを使って、次のような手順で作ることができます。

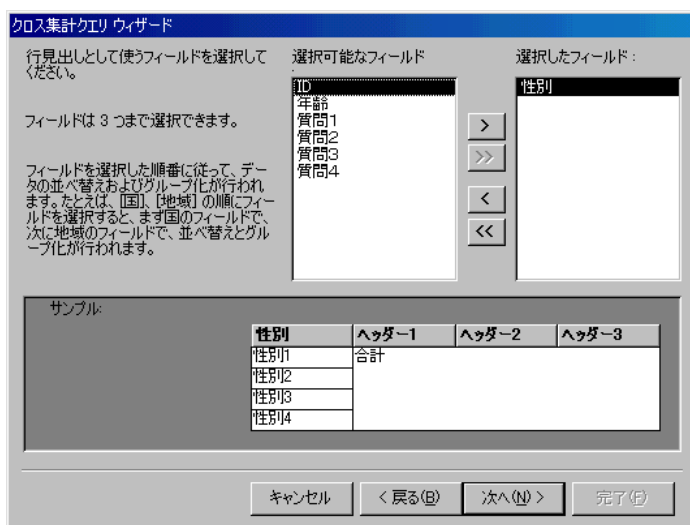
- ① データベースウィンドウのクエリー画面より、[新規作成]ボタンをクリックします。「クエリの新規作成」画面で「クロス集計クエリ ウィザード」を選択します。



②



③



④

クロス集計クエリ ウィザード

列見出しとして使うフィールドを選択してください。

たとえば、列見出しに各社員の名前を表示する場合は、[社員名]フィールドを選択します。

ID
年齢
質問1
質問2
質問3
質問4

サンプル:

性別	質問11	質問12	質問13
性別1	合計		
性別2			
性別3			
性別4			

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(F)

⑤

クロス集計クエリ ウィザード

集計する値があるフィールドと、集計方法を選択してください。

たとえば、国および地域別、営業社員別に売上げの合計を求めることができます。この場合、行見出しに国と地域を、列見出しに営業社員を表示します。

行ごとに集計値を表示しますか?

集計値を表示する

フィールド:

ID
年齢
質問2
質問3
質問4

集計方法:

カウント
先頭
分散
合計
平均
最大
最小
最後
標準偏差

サンプル:

性別	質問11	質問12	質問13
性別1	カウント(D)		
性別2			
性別3			
性別4			

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(F)

⑥

クロス集計クエリ ウィザード

クエリ名を指定してください。

これで、クエリを作成するための設定は終了しました。

クエリを作成した後に実行することを選択してください。

クエリを実行して結果を表示する

クエリの実行を編集する

クロス集計クエリの使い方についてヘルプを表示する

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(F)

実行結果

性別	合計	ID	1	2	3	4	5
▶ 1	1003		108	256	261	255	123
2	997		121	248	251	249	128

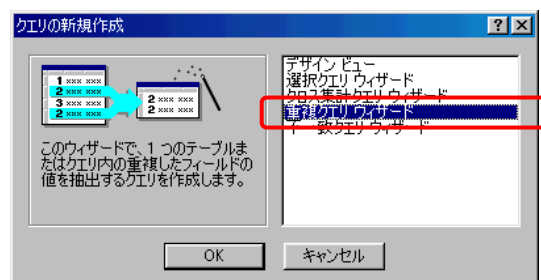
レコード: 1 / 2

●重複クエリー

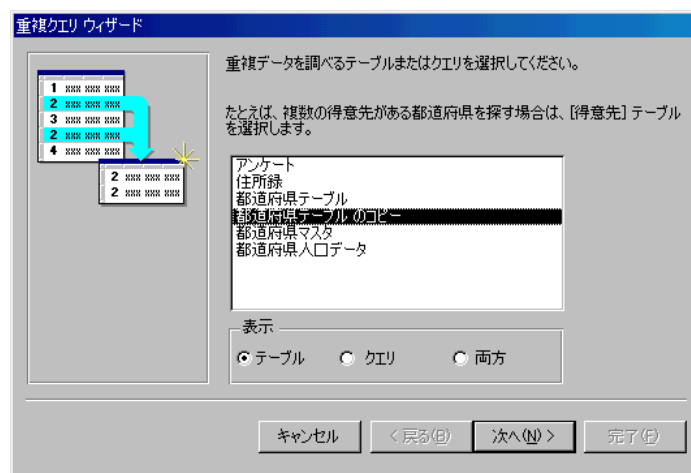
重複クエリーは、テーブル内の、値の重複したレコード(指定したフィールドに同じ値を持つレコード)を抽出します。

重複クエリーは、ウィザードを使って、次のような手順で作ることができます。

- ① データベースウィンドウのクエリー画面より、[新規作成]ボタンをクリックします。
「クエリの新規作成」画面で「重複クエリ ウィザード」を選択します。



②



③

重複クエリ ウィザード

重複データを調べるフィールドを選択してください。

たとえば、複数の得意先がある都道府県を探す場合は、[得意先] テーブルの [都道府県] フィールドを選択します。

選択可能なフィールド:

- コード
- 人口
- 人口密度
- 人口増加率
- 市町村数
- 総面積
- 湖沼面積
- 林野面積

選択したフィールド:

- 都道府県名

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(F)

④

重複クエリ ウィザード

クエリの結果に表示するその他のフィールドを選択してください。

たとえば、[都道府県] フィールドで重複する値を探す場合、[得意先名] フィールドと [住所] フィールドを共に表示できます。

選択可能なフィールド:

- コード
- 人口
- 人口密度
- 人口増加率
- 市町村数
- 総面積
- 湖沼面積
- 林野面積

選択したフィールド:

- コード
- 人口
- 人口密度
- 人口増加率
- 市町村数
- 総面積
- 湖沼面積
- 林野面積

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > 完了(F)

実行結果

都道府県テーブルのコピーの重複レコード: 選択クエリ

	都道府県名	コード	人口	人口密度	人口増加率	市町村数	総面積	湖沼面積	林野面積
▶	北海道	48	5700	73	-0.3	222	83452	727	55972
*	北海道	1	5700	73	-0.3	222	83452	727	55972

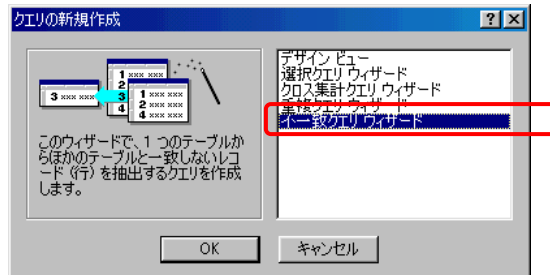
レコード: 1 / 2

●不一致クエリ

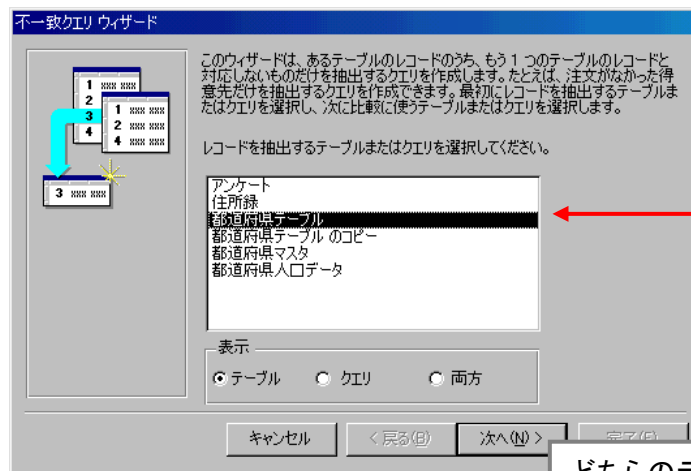
不一致クエリは、2つテーブル間の指定したフィールドを比較し、値の違うレコードを抽出します。

不一致クエリは、ウィザードを使って、次のような手順で作ることができます。

- ① データベースウィンドウのクエリ画面より、[新規作成]ボタンをクリックします。「クエリの新規作成」画面で「不一致クエリ ウィザード」を選択します。

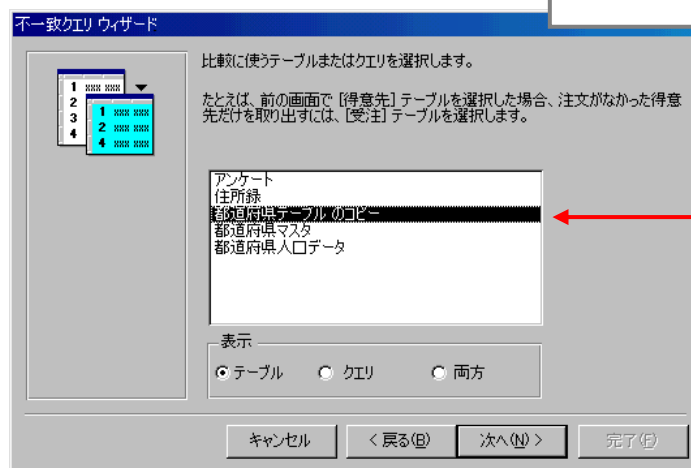


②

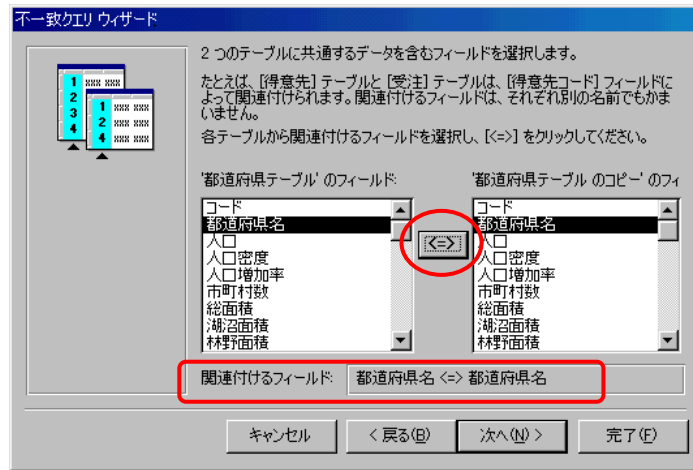


どちらのテーブルを先に選ぶかによって、出力されるデータが変わります。
(比較の主従関係が変わる)

③



④



⑤



実行結果

コード	都道府県名	人口	人口密度	人口増加率	市町村数	総面積	湖沼面積	林野面積
10	群馬県	2025	318	3.6	70	6363	1	4103
11	埼玉県	6894	1830	6.1	92	3767		1257
12	千葉県	5887	1178	6	86	4996	14	1692

レコード: 1 / 3